

第18回ヒューマニティ関連教科担当教員会議 議事録

日時：2024年3月7日（木）12:30～17:00

場所：日本大学薬学部

出席者：47大学 54名（世話人含む）

添付資料：（資料1）2023定例会参加者名簿、（資料2）2023ヒューマニティ関連教科担当教員会議進行スライド、（資料3）2023ヒューマニティ関連教科担当教員会議配布資料

（総合司会：日本大学薬学部 渡邊 文之）

1. 報告事項

（1）ヒューマニティ関連教科担当教員会議報告（資料1,2,3）

2024年3月7日の午後、日本大学薬学部において54名（世話人7人含む）が参加して教員会議を開催した。テーマは「学生の気持ちになって自分たちの授業を見直してみよう！！～「総合的に患者をみる姿勢」について学びを深める授業を、倫理・コミュニケーション・実務系教員で協働して考え実践する～」とし、「健康と病の語りディベックスジャパン <https://www.dipex-j.org/outline/>」の映像（4動画）から1つを選択して授業案を作り、その授業を学習者として受講し、授業の到達目標と授業のありかたを検討した。

1回目のSGDでは、各グループで使用する動画を選択した後、その動画を用いた授業内容を検討した。その後、学生役と教員役に分かれ、学生役は他のグループに参加し教員役が行う授業を受講した。授業受講後、学生役は学生としての感想を述べた後、設定した到達目標を学習者が体現できたかを話し合った。2回目のSGDでは教員役が授業実施後に得た意見や、学生役が他のグループに参加して知り得た知見を基に授業内容のブラッシュアップを行った。

本WSに参加することで、教育者側・学習者側を体験し、教育現場で活用できる授業案を持ち帰ることが可能となったと推察された。

2. 連絡事項

（1）世話人交代

中部地区は大嶋耐之先生（金城学院大）から仲山千佳先生（岐阜医療科学大）に交代した。北海道・東北地区は小嶋文良先生（東北医科薬科大学）が退会し、次期世話人は後日決定することとした。

（2）次年度予定

次年度定教員会議は、来年3月に開催予定（実施方法は未定）とし、開催場所は九州（実行委員長 中島弥穂子先生）とする予定である。

（3）次年度委員長

日本大学薬学部 渡邊 文之 が継続する。

以上